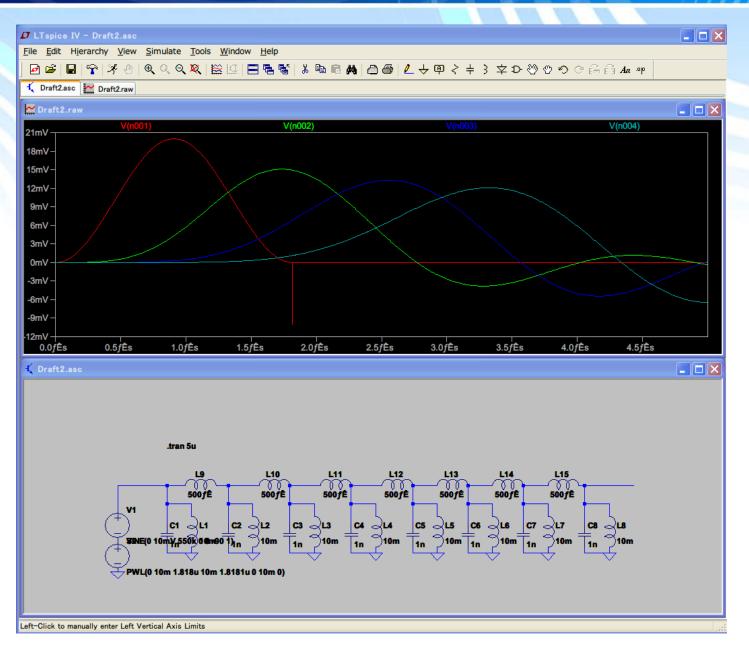
電子回路論第10回

2014.12.4

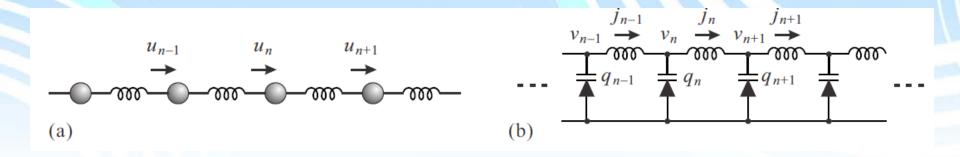
勝本信吾 東京大学物性研究所

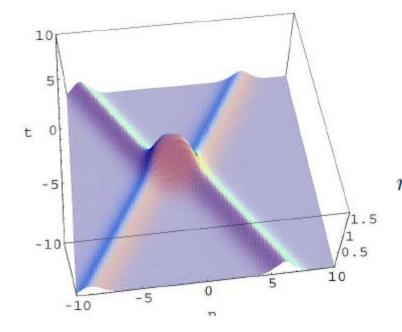


LT Spice によるSchroedinger伝送路シミュレーション



戸田格子





$$u_{n} = \frac{\tau_{n+1}\tau_{n-1}}{\tau_{n}^{2}} - 1,$$

$$\tau_{n} = 1 + e^{2\eta_{1}} + e^{2\eta_{2}} + A_{12}e^{2(\eta_{1} + \eta_{2})},$$

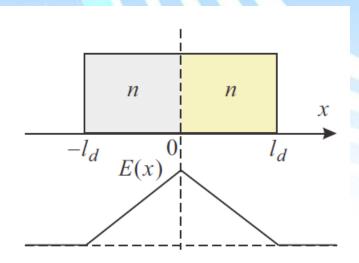
$$\eta_{i} = \kappa_{i}n + \sigma_{i}\omega_{i}t + \delta_{i}, \quad \sigma_{i} = \pm 1, \quad \omega_{i} = \sinh \kappa_{i},$$

$$A_{12} = \frac{ab\sinh^{2}(\kappa_{1} - \kappa_{2}) - m(\sigma_{1}\omega_{1} - \sigma_{2}\omega_{2})^{2}}{m(\sigma_{1}\omega_{1} + \sigma_{2}\omega_{2})^{2} - ab\sinh^{2}(\kappa_{1} + \kappa_{2})}$$

Vari-cap



Varicap BB505

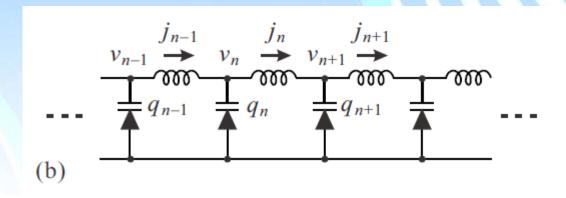


$$V_{\rm b} = \frac{en}{\epsilon} \int_{-l_d}^0 2(x+l_d) dx + \frac{en}{\epsilon} \int_0^{l_d} 2(l_d-x) dx = \frac{2enl_d^2}{\epsilon}$$

$$V + V_{\rm b} = \frac{2en}{\epsilon} \left(l_d + \frac{Q}{nS} \right)^2 \quad \therefore C = \frac{dQ}{dV} = \sqrt{\frac{\epsilon}{2en}} \frac{nS}{\sqrt{V + V_{\rm b}}}$$

$$V + V_{\rm b} = V_0 + \delta V$$
 $\delta V \to V$

L-Varicap 伝送路



$$L\frac{dJ_n}{dt} = v_n - v_{n-1},$$

$$\frac{dq_n}{dt} = J_{n-1} - J_n,$$

$$q_n = \int_0^{v_n} C(V)dV, \quad C(V) = \frac{Q(V_0)}{F(V_0) + V - V_0}$$

$$q_n = Q(V_0) \log \left[1 + \frac{V_n}{F(V_0)} \right] + \text{const.}$$

$$\frac{d^2}{dt^2}\log\left[1 + \frac{V_n}{F(V_0)}\right] = \frac{1}{LQ(V_0)}(V_{n-1} + V_{n+1} - 2V_n)$$

ダイオードを使った非線形ソリトン実験

International Journal of Bifurcation and Chaos, Vol. 9, No. 4 (1999) 571–590 © World Scientific Publishing Company

CIRCUIT IMPLEMENTATIONS OF SOLITON SYSTEMS*

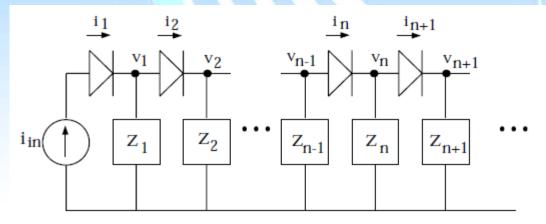
ANDREW C. SINGER

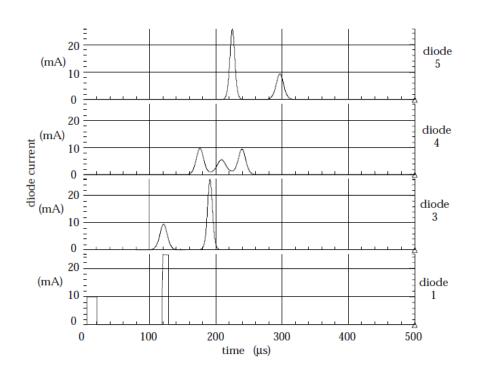
Department of Electrical and Computer Engineering, University of Illinois, Urbana, IL 61801, USA

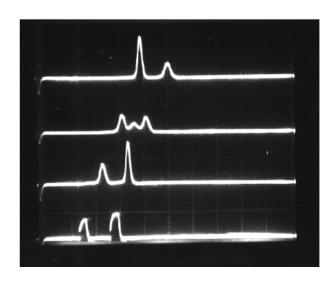
ALAN V. OPPENHEIM

Department of Electrical Engineering, MIT, Cambridge, MA 02139, USA

Received May 27, 1998; Revised October 6, 1998







戸田格子回路、ソルン振動子

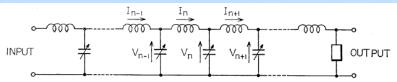
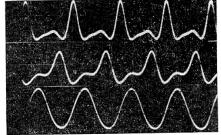


Fig. 1. A nonlinear network equivalent to a one-dimensional anharmonic lattice. The circuit element have an inductance $L=22 \, \mu \text{H}$ or capacitance $C(V)=27 \, V^{-0.48} \, \text{pF}$.





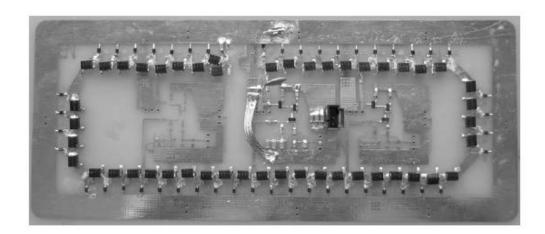
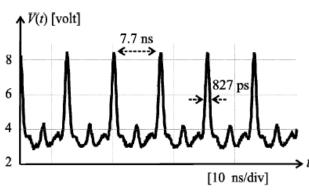


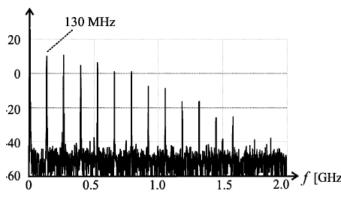
Fig. 16. Microwave soliton oscillator prototype.

J. Phys. Soc. Japan 28 (1970) 1366~1367

Studies on Lattice Solitons by Using Electrical Networks

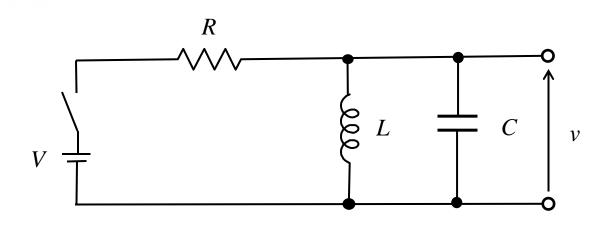
Ryogo Hirota and Kimio Suzuki





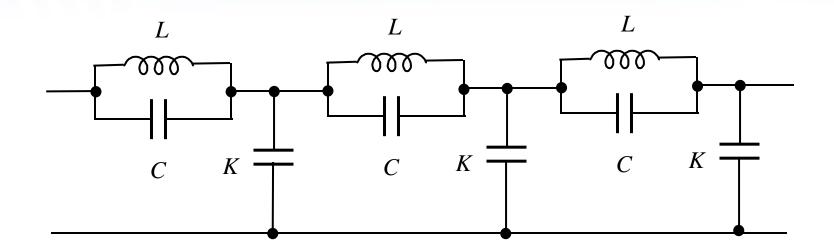
練習問題3-1

下の図のようなLC共鳴回路に定電圧電源とスイッチがつながっている. t=0でv=0として,t=0でスイッチをONした。vの時間変化を議論せよ. 定数については適当に場合分けをしてもよい.



練習問題3-2

下のような伝送路の分散関係について議論しなさい.



解答小レポートのアップロード

「電子回路論」講義ノート etc.

1 第1回 2014年10日2日 プロジェクク田姿料

English

「電子回路論」は初めての講義です. 「論」じゃない電子回路は大好きなので,楽しみですが,「論」を伝えながら,物理にもしていかなければ,と思っています.

1.	<u> </u>	<u>ノロンエクタ用負料</u>	
2.	第2回2014年10月9日		
3.	第3回2014年10月16日	プロジェクタ用資料	LTSpice動画1
4.	第4回 2014年10月23日		
5.	第5回2014年10月30日	プロジェクタ用資料	<u>Scilab動画1LTSpice動画2</u>
6.	第6回 2014年11月6日		
7.	第7回2014年11月13日	プロジェクタ用資料	
8.	第8回 2014年11月20日	プロジェクタ用資料	
9.	第9回 2014年11月27日	プロジェクタ用資料1 資料2	
10.	第10回2014年12月4日		

小レポート(宿題)のアップロードペーシ

更新履歴

- 2014.12.3 第9回をトリムしました。また第10回をアップロードしました。 小レポートのアッフ しました。 <u>こちら</u>からどうぞ。
- 2014.11.27 第9回をアップロード. 第8回にも若干書き加えてあります. <mark>済みません!宿題アッ</mark>

電子回路論宿題提出

Navigation

- 電子回路論
- <u>宿題提出</u> <u>ホーム</u>
- 提出履歴
- アップロ ード
- 解答置換
- 問題への リンクペ ージ

「電子回路論」宿題提出ページ

12/3の時点で、まだ予定していた機能は全然実装できていません。 ぎりぎり、解答をpdfファイル化してもらった場合にはアップローきるようにしました.

- まず、左の「登録」リンクから、名前、学籍番号、連絡用メール レス、アップロード用パスワードを登録してください。パスワート 最初に送付されたメール中のリンクに飛ぶことで入力できます。
- 登録できたら,「アップロード」リンクから,必要事項を入力し 付ファイルを選んでアップロードしてもらえばOKです.

(ハスワードを忘れた時の 取済措直は, これに)ばらくはセーフティネットがありません.)

学籍番号:		
(2桁数字) - (6桁数字) でお願いしま	₫.	
	•	
-		
email:		